

歴史から学び、未来を見つめる

野口英世

フェア

入場無料
コンサート
を除く

野口博士の生涯にふれる1日

11/18 (土)

10:00~16:00

1918年エクアドル、1919年メキシコ、1920年ペルーとニューヨークからアフリカへ旅立つまでの間に出張した南米各地。

その時に博士も耳にしたであろうラテンジャズ。昨年のジャズエイジの肖像に引き続き、今年もジャズエイジの音楽を『EL SWING』の演奏でお届けします。

写真提供 らかんスタジオ



伊藤 寛康 Bass 大塚 邦郎 Sax
畠山 啓 Piano 塩のや もとひろ percussion



鶴飼 一嘉(MC)

ジャズコンサート

”野口英世 ラテンジャズへの追憶”

出演：EL SWING

13:00 開場 13:30 開演 (全席自由)

チケット：1,000円(前売り・当日共。前売りで完売の場合当日券の販売はなし)

申込方法：長浜ホール窓口で販売の他、公演名・氏名・電話番号・人数を明記の上、電話、メール、faxで長浜ホール宛お申込みください。※客席へは13時よりチケット番号順(予約または購入先着順)の入場となります。

コンサートは有料(1,000円)となりますが、展示については無料にてどなたでもご覧いただけます。

横浜ゆかりの巨星を知る機会です。是非ご来館ください。

パネル展

野口英世はいつ長浜に来て、
どんな生活をし、いつ去ったのか。

B1 ホワイエ

野口英世の生涯 2F 多目的ルーム

作品展示

「野口英世博士への手紙コンテスト」
2023年度入選作品展示

2F 会議室

「母から子への手紙コンテスト」
2022年度入選作品展示

2F 会議室

お問い合わせ

その他イベントは、裏面でチェック!

横浜市長浜ホール

TEL: 045-782-7371

FAX: 045-782-7389

<https://www.nagahama-hall.com/>

nagahama-hall@nagahama-hall.com

主催：横浜市 長浜ホール

共催：NPO法人 野口英世よこはま顕彰会

協力：公益財団法人 野口英世記念会

歴史から学び、未来を見つめる。野口英世フェア

11/18(土) 10:00~16:00 ※各スケジュールは当日変更になる場合がございます。予めご了承ください。

ジャズコンサート “野口英世 ラテンジャズへの追憶” 13:00 開場 13:30 開演

EL SWING

ベース伊藤寛康とサクソ大塚邦郎の2人が1986年に結成したラテンジャズバンド。今年結成37年。

伊藤 寛康 (いとうひろやす) Bass

日本大学経済学部卒業後、プロ活動を始める。94年から04年まで<オルケスタ・デ・ラ・ルス>に在籍し、北米、中南米、ヨーロッパツアーに参加、同年、国連平和賞受賞。95年、グラミー賞にノミネートされる。同年<サンタナ>と共演。現在は、セッションプレイヤーとして、ジャズ、サルサ、ポップスなどノンジャンルに活動する傍ら、作曲家・アレンジャーとしてもオルケスタ・デ・ラ・ルス、木の実ナナ、COBA、はじめ多くのアーティストに楽曲を提供している。その他イベントやCDプロデュース、ラジオ番組のパーソナリティなど多岐に渡って活動中。

(曲目)

- ・クレオパトラの夢
- ・枯葉
- ・タブー
- ・うさぎとこめ

※プログラムは変更する場合がございます。

大塚 邦郎 (おおぞきくに) Sax

2000年の錦織一清のサポートを皮切りにジャニーズ事務所の数々のアーティストをサポートし、ポップスエンターテインメント界で確かな地位を築き上げてきた。また、ヨーロッパ、中南米でも高い評価を得ている日本を代表するハイブリットサルサバンド「グルーボ・チェベレ」のや、ペドロ&カプリシヤスに在籍するなどポップス界のみならず、ジャズやラテンなど幅広いジャンルでも活躍している。ここ最近では新たな境地を開拓すべく、ベースの伊藤寛康とのデュオ活動にも力を入れている。

畠山 啓 (はたけやまけい) Piano

15歳からピアノと打楽器を藤田浩司氏に師事し、師の影響でキューバ音楽を学ぶ。高校時代は打楽器奏者として活動していたが、幼少から遊び親しんでいたピアノに再び傾倒していき、20歳でピアニストに転向。2016年の夏、衝動と成りゆきでキューバに渡航し、偶然出会ったキューバンジャズピアニストBellitaにピアノの基礎を一から叩き込まれることになり、1年間キューバで修行する。帰国後からはジャズピアノを西直樹氏に師事。現在はサルサ、ジャズ、ポップス等ジャンルを問わず演奏活動を行なっている。

塩のや もとひろ percussion

日本大学芸術学部音楽学科卒。在学中より音楽活動を開始。サルサやラテン・ジャズなどのキューバ系音楽を得意とする。ワールド・ミュージックだけでなく、ロックやポップス、ジャズなどジャンルを問わず活動している。2014年には教則DVD「カホン・スタートガイド」「コンガ&ボンゴ・スタートガイド」の2作を発表。様々なバンドのサポートやレコーディングに参加している。

パネル展

【ホワイエ/B1】 10:00~16:00

野口英世はいつ長浜に来て、どんな生活をし、いつ去ったのか。

長浜で検疫業務に従事し、ベスト上陸を阻止した野口英世は、いつ来て、どんな生活を送り、いつ長浜を去ったのか。博士自身の手紙、当時の新聞記事、近年の雑誌記事に基づき、検疫所に赴任した日、官舎での生活ぶり、離任の時期をパネルで紹介。

出展：NPO法人 野口英世よこはま顕彰会

長浜検疫所に勤務していた時の制服姿の野口英世



パネル展

【多目的ルーム/2F】 10:00~16:00

野口英世の生涯

野口英世記念会所蔵の貴重な写真パネルでたどる野口英世の生涯。猪苗代から横浜を経て世界に飛躍した野口英世。

51年の生涯をわかりやすく紹介。



協力：(公財) 野口英世記念会

作品展示

【会議室/2F】 10:00~16:00



2023年度入選作品展示

「野口英世博士への手紙コンテスト」

長浜ホールが金沢区内の小学校6年生の皆さんに、夏休みの自由課題として毎年願っている「野口英世博士への手紙コンテスト」。

夏休みに旧細菌検査室に足を運んだり、野口英世の本を読んだり、その生涯に自分を投影してみたり…。今年も様々な作品が誕生しました。

2023年度入選作品を紹介します。

2022年度入選作品展示

「母から子への手紙コンテスト」

日頃伝えることが難しい母親の気持ちを、手紙に込めて子供に伝える「心の手紙コンテスト 母から子への手紙」。母・シカが、アメリカにいる英世に送った手紙をモチーフに、1通の手紙を通して、母と子の絆をあらためて認識してほしいと、猪苗代町で開催されるコンテストです。第21回の入選作品の中からご紹介です。



長浜ホール

ACCESS MAP



〒236-0011
横浜市金沢区長浜114-4
長浜野口記念公園内

TEL：045-782-7371
FAX：045-782-7389

✉ nagahama-hall@nagahama-hall.com
<https://www.nagahama-hall.com/>

- 京浜急行「能見台駅」下車 徒歩15分
- 金沢シーサイドライン「幸浦駅」下車 徒歩15分

ご存知でしたか？

長浜ホールに隣接して小さな白壁の建物があります。これは、野口英世博士ゆかりの「旧細菌検査室」です。明治28年(1895年)に長浜検疫所の建物群のひとつとして建てられましたが、大正12年(1923年)の関東大震災で倒壊、その翌年再建されたものです。

野口英世博士は明治32年(1899年)に検疫医官補としてこの地に勤務しました。当時博士の前には、長浜地区の海辺風景がひろがっていました。

この建物は、当時の細菌検査室の面影を残しており、野口博士ゆかりの研究施設としては日本に現存する唯一のものです。

